

# 公庫と民間金融機関との意見交換会の概要 (令和6年10月7日)

令和6年11月8日  
内閣府・沖縄振興局

# 沖縄公庫と民間金融機関との意見交換会の概要

- ① 令和5年度の公庫と民間金融機関による協調融資は166件/280億円（令和4年度（206件/387億円）に比べ、コロナ関連融資が減少（約4割減。））。
- ② **協調融資において、民間金融機関から感謝の言葉**（大規模な設備投資での協調や資本金劣後ローンを活用した協調）。
- ③ 公庫と民間金融機関の勉強会等が開催されているほか、公庫が実施する各種調査・情報が、民間金融機関にとって参考となっている（公庫のシンクタンク機能）。

## ○ 物価高騰対応

- ・ 公庫では、これまで101件・46.7億円の関連融資を実施（契約ベース）。
- ・ 民間金融機関からは、依然として原材料高騰を価格に転嫁できない事業者が多いとの声。

## ○ 人手不足対策

- ・ 公庫では、令和6年度に従業員の処遇改善等に取り組む事業者への特例制度（沖縄人材活躍推進貸付利率特例制度）を創設。
- ・ 人手不足はどの業種でも顕著（特に、建設、ホテル、介護）。民間金融機関では、事業者と求職者のマッチングを促進。

## ○ スタートアップ支援

- ・ 公庫の新事業創出促進出資は累計83件/約36億円（H14～R6.3）。
- ・ 民間金融機関では、信用保証協会の創業関連資金を活用。
- ・ 一部金融機関では、県内独立系ベンチャーキャピタルに職員を派遣。

## ○ 事業承継対応

- ・ 公庫では、専担部署（事業者支援推進室）を設置し、事業承継マッチングサービス等を開始。
- ・ 民間金融機関においては、原則、事業承継時の経営者保証は求めない方針。

※ 公庫と民間金融機関の連携・協調を促進するため、今後も意見交換会を年1回程度開催。

## 沖縄振興開発金融公庫と民間金融機関との意見交換会 (第8回)

日時：令和6年10月7日(月)  
14:00～16:00(120分)  
場所：沖縄振興開発金融公庫 5階会議室

1. 開会の挨拶(5分) 【沖縄振興局】
  
2. 沖縄公庫における取組状況(20分) 【沖縄振興開発金融公庫】  
*(民間金融機関との連携状況、最近の事業者支援の取組状況(物価高騰・人手不足への取組、スタートアップ支援における特徴的な取組等))*
  
3. 民間金融機関各行における取組状況(各7分×7先)  
【琉球銀行、沖縄銀行、沖縄海邦銀行、コザ信用金庫、鹿児島銀行沖縄支店、九州信用漁業協同組合連合会沖縄統括支店、大同火災海上】  
*(沖縄公庫との連携・民業補完に関する意見、最近の事業者支援の取組状況(物価高騰・人手不足への取組、スタートアップ支援における特徴的な取組、M&A支援(令和6年8月30日付)への取組)等)*  

～休憩(5分)～
  
4. 意見交換(40分)
  
5. 閉会の挨拶(1分)

## 沖縄公庫と民間金融機関との意見交換会(第8回) 出席者名簿

日時：令和6年10月7日(月) 14:00～16:00  
場所：沖縄振興開発金融公庫 5階会議室

	名 前	役 職
沖縄公庫	<small>ケイダ</small> 慶田 康成	業務統括部長
	<small>マエシロ</small> 眞栄城 玄淳	業務統括部業務企画課長
琉球銀行	<small>カミウ</small> 嘉陽 裕史	審査部次長
沖縄銀行	<small>クニヨシ</small> 國吉 力	執行役員 審査部長
沖縄海邦銀行	<small>ヤマガタ</small> 山縣 佳和	融資統括部長
コザ信金	<small>シメズ</small> 清水 正人	融資部長
鹿児島銀行沖縄支店	<small>ナカハラ</small> 中原 康一	次長
九州信用漁業協同組合連合会 沖縄統括支店	<small>シメジ</small> 下地 元明	営業部長
大同火災海上	<small>ヤマシロ</small> 山城 善哉	営業企画推進部長
沖縄県銀行協会	<small>ヒガ</small> 比嘉 洋之	事務局長
内閣府沖縄振興局	<small>スズキ</small> 鈴木 啓嗣	参事官(調査金融担当)
内閣府沖縄総合事務局	<small>ムラカミ</small> 村上 勝彦	財務部長

欠席

計 12 名